

SanRex

LEADING THE NEW POWER ELECTRONICS ▶▶

第89期 株主通信 2022.04.01 — 2023.03.31



おかげさまで三社電機グループは、創業90周年を迎えました。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、おかげさまで2023年4月に創業90周年を迎えました。これもひとえに皆様の力強いご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。1933年の創業以来、パワー半導体を持つ電源機器メーカーとして産業界のパイオニア的役割を果たし、社会に貢献してまいりました。今後もさらに成長を続けるために、安心・安全・信頼していただける製品を開発することで、社会課題を解決し、企業価値を高めてまいります。

株主の皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

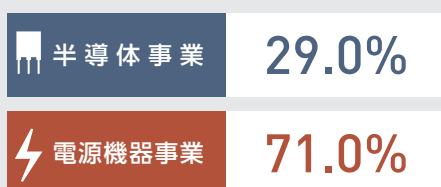
代表取締役社長 吉村 元



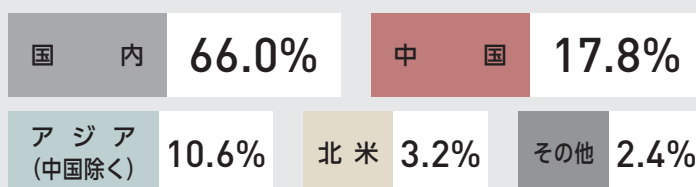
■ 連結財務ハイライト

	第88期		第89期		第90期	
	中期経営計画	実績	中期経営計画	実績	中期経営計画	予想
売上高	218 億円	226 億円	240 億円	280 億円	260 億円	305 億円
半導体事業	63 億円	77 億円	69 億円	81 億円	74 億円	85 億円
電源機器事業	155 億円	148 億円	171 億円	199 億円	186 億円	220 億円
営業利益	8 億円	13 億円	13 億円	16 億円	19 億円	20 億円
半導体事業	2 億円	7 億円	3 億円	5 億円	4 億円	3 億円
電源機器事業	6 億円	5 億円	10 億円	11 億円	15 億円	17 億円
経常利益	8 億円	13 億円	13 億円	16 億円	19 億円	20 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	5 億円	11 億円	9 億円	12 億円	13 億円	14 億円
1株当たり当期純利益	39.15 円	83.30 円	64.07 円	95.33 円	92.54 円	105.26 円
自己資本利益率（ROE）	2.8 %	5.9 %	4.4 %	6.1 %	6.1 %	6.5 %

セグメント別売上高構成比（外円）



地域別売上高構成比（内円）



第89期の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が徐々に緩和され、経済活動の正常化への動きが進みました。一方、ロシア・ウクライナ情勢の影響に伴い原油やエネルギー価格は高騰し、欧米諸国の金利の引き上げなどにより為替市場は大幅な円安となるなど、これらを背景に物価は上昇し、景気の先行きが懸念される状況で推移いたしました。

当社グループの事業を取り巻く環境は、設備投資は総じて堅調に推移いたしました。しかし、原材料の仕入価格やエネルギー価格、運送コストの高騰などが収益を圧迫する状況となりました。

このような状況のなか、当社グループは中期経営計画「CG23」（2022年3月期～2024年3月期）の2年目として、新エネルギー分野での貢献領域を拡大できるようプロジェクト体制で新たな市場開拓を

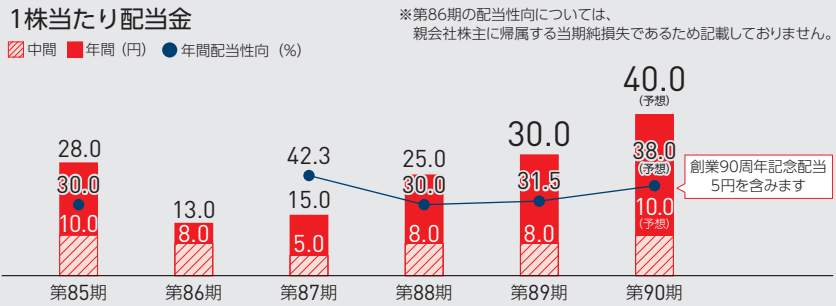
推進しているなか、半導体事業、電源機器事業ともに受注は高い水準で推移いたしました。一方、ものづくりの安定化を目指し、特に半導体事業で注力している合理化・自動化に向けた設備投資は、設備の納期遅延の影響を受けたことで当連結会計年度の計画分を完了していないことから次年度へ継続いたします。また、依然として原材料の調達リードタイムの長期化の影響を受けているものの、当連結会計年度後半は生産体制の改善に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は280億8千8百万円（前期比23.9％増加）となり、営業利益は16億2千9百万円（前期比23.8％増加）、経常利益は16億5千1百万円（前期比25.7％増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は12億4千1百万円（前期比8.2％増加）となりました。

株主還元

株主の皆様への利益還元をもっとも重要な経営課題のひとつとして認識し、配当性向30％を目途に安定的な配当を継続することを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、1株につき22円とさせていただきます、中間配当8円とあわせ年間配当金は30円となります。



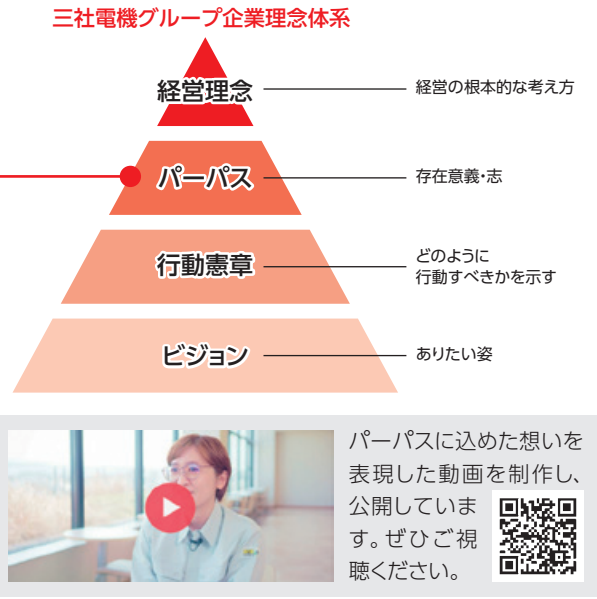
パーパスを策定

パワーエレクトロニクスと創造力で、社会を前進させる。

創業以来、私たちは「電気の変換と制御」に向き合ってきました。
これは、これからも変わることはありません。
オンリーワンの技術やサービスにこだわり、
社会を「明るい未来」へ前進させる存在であり続けること。
それが私たちの存在意義であり、志です。

三社電機グループが社会に対してどのような価値を提供する存在なのか、未来に向け何を目指していくのかを明確にし、三社電機グループの存在意義と志の拠り所としてパーパスを策定いたしました。

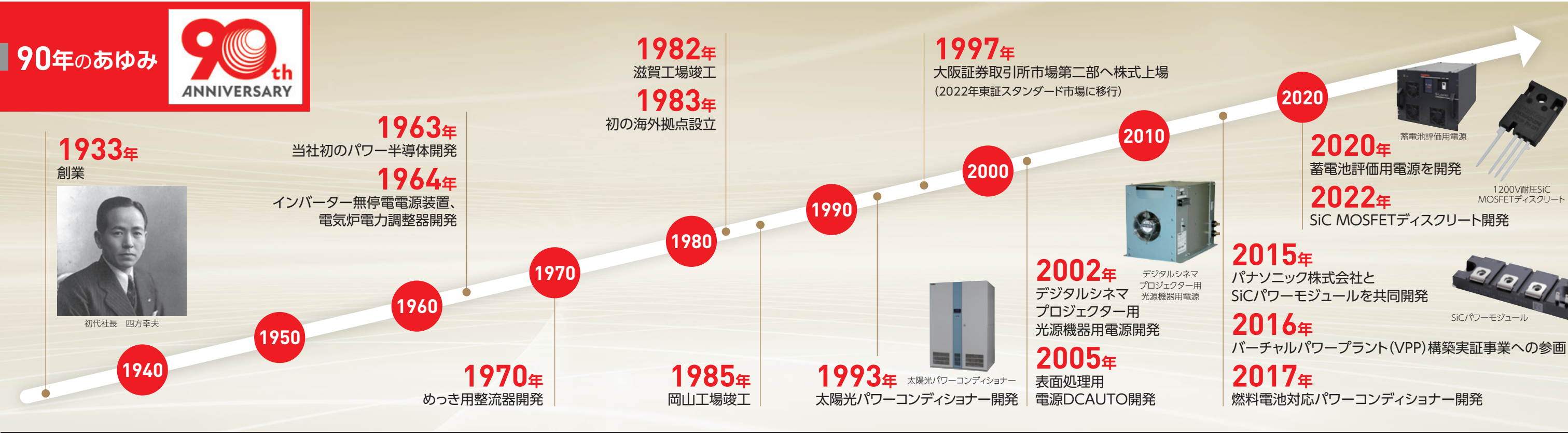
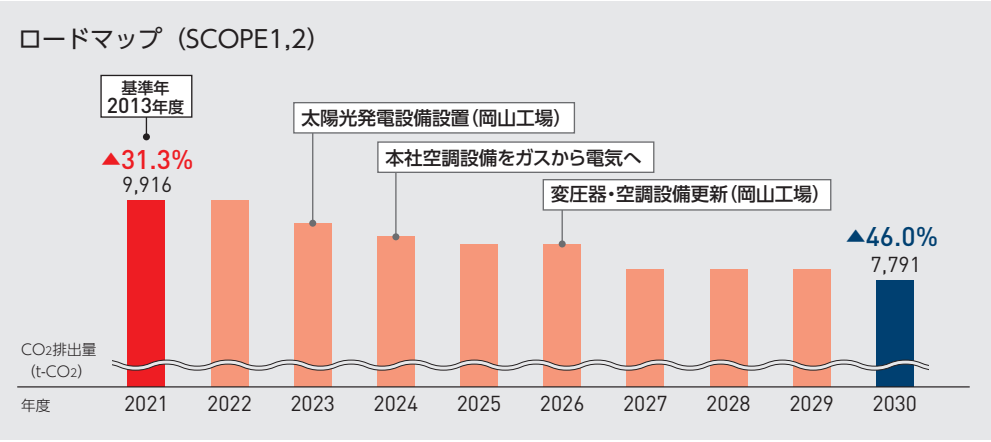
三社電機グループは、このパーパスのもと事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献していくとともに、さらなる企業価値向上に取り組んでまいります。



CO2削減の取り組み

当社グループは、事業活動による環境負荷の低減は最重要課題の一つであると認識し、地球環境の保全活動を加速しております。そのなかでも生産活動に伴うCO2排出量を削減するため、2022年度はプロジェクトを設置いたしました。

2030年までにCO2を46％削減（2013年度対比）、2050年にはカーボンニュートラルとすることを決定し、削減に向けた取り組みを推進中です。



≡ 第89期の主なトピックス ≡



三菱重工業(株)、
日東工業(株)とそれぞれ
資本業務提携を締結
(2022年11月)

両社とそれぞれ脱炭素化への取り組みを協業し、
さらなる企業価値の向上を目指します。



統合報告書
「SanRex REPORT 2022」を発刊

当社グループの強みや特長、持続的な成長への取り組みや中長期的
な価値創造、また、地球環境や社会に貢献する取り組み
などをわかりやすくご紹介しています。

<https://www.sansha.co.jp/ir/integrated.html>

株主の皆様の声を
お聞かせください

株主の皆様との対話のため、Webアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。下記
URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度で、アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 6882

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

「件名」「本文」は無記入でkabu@wjw.jpへメール
送信してください。アンケートのURLが直ちに自
動返信されます。



スマートフォンからもアクセスできます

右のQRコードからもアクセスできます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの
登録商標です。



※本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズ(<https://www.link-cc.co.jp>)の提供する
「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

≡ 各詳細につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください ≡

企業情報



会社概要／ごあいさつ／経営理念・パーパス
会社沿革／事業について
社名・ブランド／事業所一覧／滋賀工場のご紹介
私たちの強み／統合報告書



投資家情報

≡ リニューアルしました！ ≡



トップメッセージ／事業早わかり／中期経営計画
／役員紹介／コーポレート・ガバナンス／業績・財
務／IRニュース／IRカレンダー／IRライブラリー／
株主について／株価情報／情報開示方針／電子
公告／よくあるご質問／IRメール配信／免責事項



サステナビリティ



お客様とともに／お取引先様とともに
地球とともに／社会とともに
社員とともに／統合報告書
環境・エネルギーソリューションのご案内
ご案内



株式会社 三社電機製作所

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路三丁目1番56号
TEL 06-6321-0321 FAX 06-6321-8621

